

途 上

「ピロピロ」(かわいい)
「ピー」(おいしい)
3年2組ひよこ言葉辞典より



文責：御手洗

新型コロナウイルス感染症の警戒レベルが引き下げられたことにともない(現在は「1」から「2」へ引き上げられました)、保護者の皆様の読み聞かせの活動が行われるようになりました。写真は3年1組の様子です。学習センターに集まり、だるまさんとてんぐさんの絵本に聞き入っていました。音声を流しながらの読み聞かせもあり、工夫を凝らし行われていました。青空の下に集まり読み聞かせを行う学級もありました。どの学級も保護者の方の声が聞きやすく、また優しい口調で絵本を読んでもくださり、子どもたちは、絵本の世界に引き込まれていきました。子どもたちのために、保護者の皆様の大切な時間をくださり、本当に感謝です。ありがとうございます。



今号では、今週行われたライブ中継副校長講話の様子を中心にお伝えいたします。

「この巨石は どこから」

〔7月4日 副校長講話〕

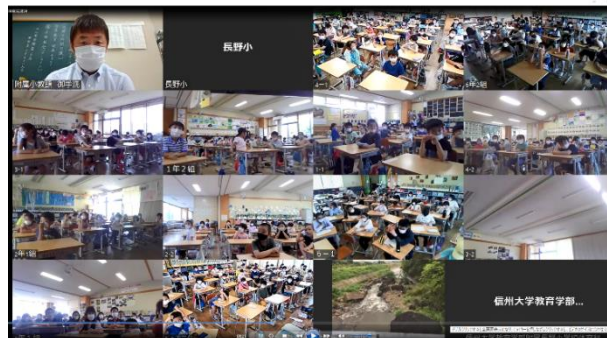
♪てるてる坊主てる坊主 明日もそうですけど 今日も今も 天気にしておくれ♪

全校のみなさん、おはようございます。実は今日もですね、あいにくの雨になってしまいましたが、現場から中継をしようと思います。

ちょっと画面を切り替えますね。見えませんでしょうか。前回も見てもらった地図ですけど、ここが小学校です。私は千曲川を遡って、ここが最初の場所、その後依田川に入りました。そして、依田川から内村川の方へ来ています。「きょう」って書いてあるのは前回と同じ場所で、「今日こそ、晴れてくれえ」と思いながら来たのですが、残念ながら雨でありますけれど、がんばりたいと思います。

先ほど、教頭先生からお話がありましたけれど、前回の巨大な石覚えていますか？

巨大な石のことを巨石と言いますが、巨石のなぞにせまるということで、巨石の見えるところへ行ってみたいと思います。あいにくの雨なので、河原に降りることはでき

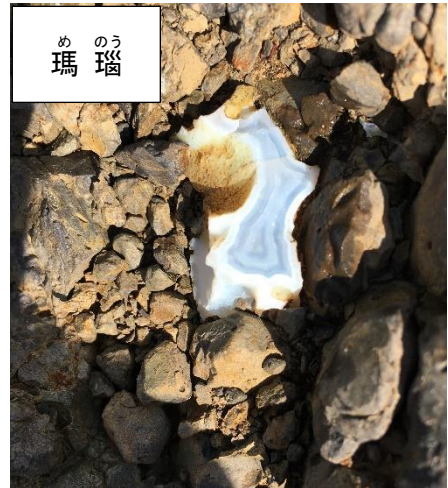
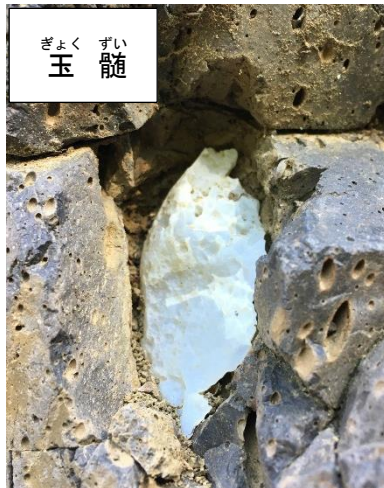


ませんが、下見に行った時に、巨石のヒントになるようなものを採ってきましたので、それを紹介しながら中継したいと思います。

それでは場所を変えたいと思いますので、少し移動します。今、橋の上に来ていますが、遠くの山、見えますでしょうか。所々岩が出ています。さっきよりも、雨が、少し上がってきましたね。遠くに青空も出てきました。さっきの歌が効いてきたかもしれませんね。（カメラを川の方へ向けて）今、大きな岩、見えますかね。これが前回も紹介した、大きな岩です。そして、上流の方を見てみたいと思います。こちらの上流の方にも、岩が見えますよね。いくつか黒く見えるかと思いますが、これが点々と見られます。

（カメラを先ほどの下流へ向けて）それでは、先ほど見た岩をよく見てみたいと思いますが、先生の車よりも大きな岩が、ごろごろ転がっています。この下にも向こうにもあります。この岩から、あるものを採取してきましたので、それをちょっと見てみたいと思います。画面をちょっと変えますね。岩から採ってきた石、こういう石ですが見えますでしょうか。茶色っぽい黒い色をしています。ここに点々と白い鉱物が入っています。裏を見ると、裏にもこういった白い鉱物が入っています。他の岩も見てください。

画面を変えてみますね。見えますでしょうか。こういう鉱物が入っています。これまでずっと、水晶とか瑪瑙とか玉髓といった珍しい石がね、いったい上流のどこから来ているのかっていうことを突き止めてきましたが、これね、とても透明感があって、



【副校長先生が紹介してくださった石】

“玉髓”と言われる石です。この石が、あの大きな岩の中にかくさんあるということを見つけることができました。

他にも、採ってきたものを紹介したいと思います。例えば、こういう小さい石、ちょっとね、お米の形で丸い形、それからちょっと茶色も混ざっていますが透明な石、これも玉髓です。それから、この石、結構大きいですが、これは（丸ではなく）板状になっていますが、こういう板状の物が入っていることもあります。

（画面を川へ戻して）先ほど見てもらった大きな岩。この中に結構たくさん（鉱物が）入っていましたが、ちょっと上流の方に画面を移します。（川の流れる様子をゆっくりと示しながら）川の真ん中にも大きな岩があります。それでは車の方に戻りたいと思います。

今日はあいにくの雨で、川の近くへは危ないので降りることはできなくて申し訳ないのですが、先程先生が映したような石が、大きな岩に隠されているということが分かりました。つまり、今まで探してきたこの珍しい石が、あの大きな岩にあるということが分かったのですが、あの大きな岩をよく見ていると、どうでしょうかね。先ほど点々とたくさん川の中にあっただと思うのですが、もう一回、川の方へ行って

みましょう。（川を映しながら）見て見ると、あそこには真っ二つに割れたような岩もありますね。どうでしょうか。川の中であって、あの岩、転がっているような感じがします。地面にずっと続いていない。ということは、あの岩はたぶん、どこかから来たということになります。再び車に戻ります。

（フラッシュカードを貼りながら）あの巨石がいったいどこから来たのかということを探っていきたいと思うのですけれども、そろそろ時間が来てしまいました。この続きはですね、“つづく”ということにしたいと思います。次回はいよいよ最終回となります。謎の巨石のふるさとを探るの巻です。次回もお楽しみに！

最後にですね、川は急に深くなりますので、行く時は気をつけてください。それから、大人と行くようにしてください。

それでは、今朝、また雨になってしまいました。本当は巨石に近づきたかったのですが、残念ですけれども、次回はあの巨石のふるさとを探りたいと思います。それでは全校のみなさん、話を聞いてくれてありがとうございます。また、学校で会いましょう。さようなら。



左の写真は、2年1組のSさんが持ってきた石を副校長先生が鑑定をしている場面です。副校長先生と一緒に虫眼鏡の向こうにある石を覗こうとする姿が、とても愛らしく見えました。

Sさんは、クラスのお友だちのRさんとほぼ毎日校長室へやってきます。そして、「この石は〇〇でしょ」と確認をしますが、副校長先生は、すぐには答えを伝えません。決め台詞は、「研究してみてください」です。この言葉を聞くと、悲鳴が上がります。Sさんにとっての謎は続きます。

え〜んや こ〜ら

7月13日（水）、14日（木）に行われる6年生にとって大切な行事「谷浜鍛錬会」に向けた泳ぎ込みが始まっています。プールからは、「え〜んや こ〜ら」のかけ声が毎日聞こえてきます。他の学年の子どもたちも、このかけ声が聞こえてくると、自然と口ずさむ、そんな場面もあります。

先週の泳ぎ込みの時間。少しだけ様子を見させていただきました。あるグループが、泳ぎ始める前に課題を共有する場面でした。Aさんが、チームのみんなに話しかけていました。「間を保つこと。ここを意識しよう」そんな声かけでした。

そして、泳ぎ込み開始です。この日は7分間泳（現在は、20分間泳に近づきつつあります）でした。その途中、KさんとTさんが、息継ぎの時にほんの一瞬、後ろを向く場面がありました。この時のことが聞きたくなり、泳ぎ終わって疲れているところ、無理をお願いし、声をかけました。2人からは共通の返答がありました。「後ろがどうかなって思って」でした。そして、2人の隣でやりとりを聞いていたMさんが、続けて私にこう語りかけてきました。

「私も同じだよ。後ろの間が開いていると手の掻き方を小さくするんだよ。こうやって（かく真似）ね。そうやって調整をするの。でもね。それを続けると、自分が前の人と離れていっちゃうんだよ。そこがなあ？」最後は首を傾けていました。

Mさんの話を聞いていて、冒頭場面のAさんの言葉が繋がりました。Aさんは、間をあけるのではなく、“間を保つ”とメンバーに伝えていました。泳いでいる間、間隔を保つということは、そう簡単なことではありません。Mさんは、私を軸にしたときの“前後の間を保つこと”を考えていたのです。泳ぎながら調整し、泳いだ後には、もっといい策はないかと考える。鍛錬の中には、思考が満載に詰まっていることが分かりました。



私自身の水泳の授業は、いかに泳げるかが主だったように思います。しかし、谷浜鍛錬会はそうではありません。仲間を意識し、泳ぎを、動きを、呼吸を、息を合わせていく。友を感じ、水も感じていくのです。「やっぱり谷浜はいいな」と思いました。自分を感じ、友をも感じる。そして、感じながら思考していく。泳ぎながら思考する中で、6年生一人一人が、新たなわたし、成長していくわたしと出会ってほしいと思います。

手作り鯉のぼりが 空を泳ぐ

6月23日(木)、校庭西側のポールに、1年1組の手作り鯉のぼりが空へと上がり、泳ぎました。この日は、風が弱くなかなか鯉が泳がない中、子どもから、「風よ吹け」ではなく、「鯉のぼり頑張れ」とエールが送られると、突如神風が吹き、鯉が泳ぎました。5mを超える鯉には子どもたちの“手形のうろこ”があり、全体には色水が拭きかけられ、色鮮やかな鯉のぼりに仕上がりました。写真は、毎朝早く登校するMさんと担任の小嶋先生が、風にたなびく鯉を見つめている翌朝の場面です。「ここで、みんなと授業したいな」そんな声も聞こえてきました。共に見つめる後ろ姿からも、鯉のぼりづくりから共に歩んできたことが伝わってきました。



お知らせ

(1) 新型コロナウイルス感染症の予防について

朝の健康観察をご家庭でも丁寧に行ってください、誠にありがとうございます。警戒レベルが「1」から「2」に引き上がりました。今後も継続してお願いいたします。なお、風邪症状など少しでも体調が優れない場合には登校を自粛するようお願いいたします。

(2) 希望個別懇談会について

希望個別懇談会のアンケートへの回答ありがとうございます。本日がメ切となっております。懇談を希望される方でまだ回答していない方は、本日中に回答するようお願いいたします。